

第1回横浜市港北スポーツセンター指定管理者選定委員会議事録	
開催日時	令和3年4月10日(土) 14時00分～15時15分
開催場所	港北区役所4階1号会議室
出席者	齊藤委員長、梅澤委員、大森委員、坂田委員、関委員 (計5名)
欠席者	なし
開催形態	公開(傍聴者3名) ※一部非公開
議題	1 会議の公開・非公開について 2 横浜市港北スポーツセンター指定管理者公募要項について 3 横浜市港北スポーツセンター指定管理者の選定基準について 4 その他
決定事項	1 互選により齊藤委員が委員長に選出された。 2 会議の公開・非公開について、次のとおり決定した。 第1回会議：公募要項が公表前であるため「会議の公開・非公開について」以降の議事を非公開とする。 第2回会議：応募団体のヒアリングについては、後から面接を受ける団体が内容を参考にできないよう配慮したうえで公開とする。ヒアリング終了後の審査については非公開とする。 3 公募要項について、原案のとおり承認された。 4 選定基準について、原案のとおり承認された。また、最低基準点は、加減点項目を除いた合計点の6割とすることで、承認された。
議事録	議題1 会議の公開・非公開について (事務局) 会議の公開・非公開の考え方について説明 ※質疑等特になし 議題2 横浜市港北スポーツセンター指定管理者公募要項について (事務局) 公募要項について説明。 以下、質疑及び審議等 (委員) 公募要項P.10「維持管理運営費用」の欄に、1件当たりの修繕費100万円、各年度500万円以上の額を修繕費として提案するよう記載があるが、前回の公募期間における修繕費は、どの程度要していたのか。 (事務局) 前回の公募要項においても同額を示している。今回第4期の公募にあたり過去の平均額を算出し検討した結果、妥当であると考えている。 (委員) 平成29年度は、修繕費が過去の平均額より突出していたが、この年度に行った修繕は、どのような内容か。 (事務局) 7月に加圧ポンプユニット更新工事として201万円。9月にテニスコート改修工事として572万円といった高額な修繕を集中的に行った。

	<p>(委員) 100万円を超えるような修繕を行う際は、どのような手続きを取るのか。</p> <p>(事務局) 区と協議いただく。指定管理者で対応できるのであれば行っていただくことを妨げるものではない。一方、協議の結果、区で予算を確保して、執行する場合もある。</p> <p>(委員) 老朽化が進むなかにおいて、次期指定管理期間中に大規模修繕を行う可能性がある箇所はあるか。</p> <p>(事務局) 施設で抱える課題としては、屋上の防水施工が10年間の保証期間も終了し、傷んでいる部分については、パッチワーク的な補修でしているが、当該部分が可能性としてはありうる。</p> <p>(委員) その際は、指定管理者と協議することになるのか。</p> <p>(事務局) お見込みのとおり。</p> <p>(委員) 公募の段階で事前に公表する必要はないか。</p> <p>(事務局) 事前に計画で定まっているものであれば、あらかじめ開示する必要があると考えるが、令和4年度からの5年間において、現時点で定まっている計画はないため、公募要項への明記はしていない。</p> <p>(委員) 業務の基準内に横浜市のスポーツ推進計画の記載はあるか。事業者からすると市で示すコンセプトを汲み取り提案してくると思われるので、記載があるか確認したい。</p> <p>(事務局) 業務の基準P.1「第1 横浜市港北スポーツセンターの理念と運営の基本方針」の下段に記載をしている。</p> <p>(委員) 業務の基準P.10「イ スポーツ教室等の参加定員」の表に記載されている人数はコロナ禍を踏まえると多く感じるが、如何か。</p> <p>(事務局) 業務の基準に記載した参加定員は、平時の部屋のキャパシティーを示す観点から記載したものである。コロナ禍における定員については、会議や運動といった利用の形態に応じて適切に設定し運営いただいている。また、最初から制限された人数を記載すると、提案もしにくくなるのが想定されるため、平時の収容人数を記載している。応募団体には、コロナ禍の状況を踏まえた柔軟な定員設定が行われるような提案を求めたい。</p> <p>(委員) 業務の基準P.11「(11) 障害者スポーツの振興に関すること」について、事業者から提案を受けた際は細かく見る必要があると考えているが、区としてはどのように考えているか確認したい。</p> <p>(事務局) 障害者差別の解消に関わる合理的な配慮に加え、障害をお持ちでない方にも障害者スポーツに関する理解を深めていただきたいと考えている。 区内には障害をお持ちの方もスポーツを楽しめる「横浜ラポール」という施設もあることから、このような施設と連携いただきながら、障害者に対する理解を促進させる提案を期待している。</p> <p>(委員) バリアフリーはどの程度進んでいるか。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(事務局) 入口部はスロープとなっており、館内も基本的にはフラットなつくりになっている。施設管理者が一定の配慮を行うことで、御不便なく御利用いただけたと考えている。

(委員) 体育館の車椅子利用は可能か。また、現在までの指定管理者において、障害者の利便性向上を目的とした施設改修を行った事例はあるか。

(事務局) 車椅子利用は可能である。施設改修については、確認の上第2回選定委員会の際に情報提供する。

(委員) 現在、または過去における、障害者スポーツイベント等の開催実績は、どの程度か。過去の小学生スポーツフェスティバルでは、スポーツ推進委員とさわやかスポーツが協力して、健常者と障害者がふれあえるイベントを開催した。

(事務局) 開催実績は事務局で調べ、第2回選定委員会の際に情報提供する。

(委員) 業務の基準P.13「(14)急病等・緊急時の対応イ」において、帰宅困難者一時滞在施設の記載があり、体制整備が行われている事と思うが、コロナ禍も勘案した体制となっているか。

(事務局) 平時のコロナ対策備品等について、緊急時もそれらを活用する方法もあると考えている。区としても開設に必要な備品は整えているが、応募団体からも独自に補完する提案があれば、なお良いのではないかと考えている。

(委員) 開設の対応は、区・指定管理者のどちらで行うのか。

(事務局) 緊急時におけるスポーツセンターの機能は、長期にわたる避難所の開設ではなく、あくまで一時的な滞在場所としての開設を想定したものである。開設は、区の職員が行うが、指定管理者には、円滑に開設できるようなサポートや区の職員では対応できない部分について、支援いただくことを期待している。

(委員) 港北スポーツセンターは風水害の際の浸水区域に指定されているか。

(事務局) 洪水ハザードマップによると浸水区域外となっている。

議題3 横浜市港北スポーツセンター指定管理者の選定基準について

(事務局) 選定基準について説明。

以下、質疑及び審議等

(委員) 多言語化の取組の提案がなされていない場合はどのように評価したらよいか。

(事務局) 公募要項中に評価基準項目として記載しているので、何かしら提案いただけることを期待している。

(委員) 評価項目11(1)について、準市内企業は加点対象でないという認識で良いか。

(事務局) お見込みのとおり。

(委員) 市内中小企業等に該当するか否かの判断は区が行うのか。

	<p>(事務局) 事務局から第2回選定委員会の際に開示する。</p> <p>議題4 その他 ※質疑等特になし</p>
資料 ・ 特記事項	特記事項 第2回横浜市港北スポーツセンター指定管理者選定委員会 開催日時：令和3年8月5日(木)及び同年8月6日(金)を予定 場 所：横浜市港北区役所4階1号会議室